



聴覚障害教育支援センター通信

新春号

滋賀県立聾話学校 聴覚障害教育支援センター

発行：令和6年（2023年）1月26日（金）

「耳の不自由な方のための災害時初動行動マニュアル」をご存じですか？

このマニュアルは、耳の不自由な方が大災害に備え、適切な行動をとることによって、命を守り、必要な支援につなげていくかをまとめたもので、東京都福祉局のHPに掲載されています。

災害はいつ起こるか分かりません。災害発生時における日ごろの備えは、聴覚障害のある方にとって「自分の命は自分で守る」という観点からとても大切なことです。

東日本大震災では、避難所で「炊き出しの知らせが聞こえず、食事がもらえなかった」「マイクで温泉行の呼びかけがあったが聞こえなかった。1週間も風呂に入らなかった。」という聴覚障害のある方がいました。その他、日常のコミュニケーションのために使用していた機器（携帯電話メール、筆談器、補聴器等）が使用できなくなったことに困窮された経験が報告されています。

また、日ごろからの災害等に備えた自らの心構え（防災訓練参加、近隣者との意思疎通等）が有効であったとの声が聞かれました。

【東京都福祉局 HP「耳の不自由な方のための災害時初動行動マニュアル」より】



災害時に役立つコミュニケーションツール

災害時バンダナ



※デザインや提供の仕方は、各自治体によって異なります。

耳マーク腕章

災害時などで、すべての人に、聴覚障害者及び、その支援者を知らせていただく目的で作られた腕章です。



電話お願い手帳

NTT西日本のHPにて、PDFデータ・WEB版・アプリなど、様々な形態での公開がされています。

① トップページ画面



② 入力画面



50音指差し表

この表は、個々人で使いやすいように自由に作成することができます。

様々な自治体のHPでは「指差し会話シート」等も紹介されています。

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん
え	け	せ	て	ね	へ	め	。	れ	？
お	こ	そ	と	の	ほ	も	”	ろ	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

※本号は、あくまでも情報提供であり、利用者個人の責任においてご利用くださいますようお願いいたします。